

ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名を成功させよう

2019年スタート集会 核無き世界へ

今、世界は非人道大量殺戮兵器である核兵器の全廃を願い、それを実現しようとする大きな流れの中にあります。2017年7月に国連において採択された核兵器禁止条約は、現在70か国が署名、21か国が批准し、2020年のNPT再検討会議までに発効する見通しであると言われています。

2019年のヒバクシャ国際署名スタート集会では、核兵器廃絶にむけた情勢と展望を学び、さらに世論を広げていきます。

参加費無料

日時：2019年4月22日（月）14時～16時

会場：ワークピア横浜 ワークピア横浜 住所：横浜市中区山下町24-1

基調講演

テーマ：「核兵器廃絶にむけた情勢と展望」（仮題）

講師：（NPO法人）ピーステポ 共同代表 湯浅 一郎さん



【講師紹介】

1949年生まれ。東北大学理学部卒。同大学院修士課程修了。元産業技術総合研究所職員。専門は海洋物理学、海洋環境学。理学博士。NPO法人ピースデポ協同代表。



◎ヒバクシャ国際署名お渡し式

◎朗読劇 神奈川県原爆被災者の皆さまと
生協有志

◎行動提起

ヒバクシャ
国際署名
HIBAKUSHA
APPEAL

主催：ヒバクシャ国際署名生協推進委員会